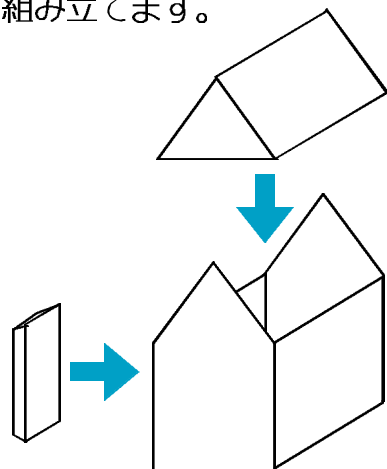
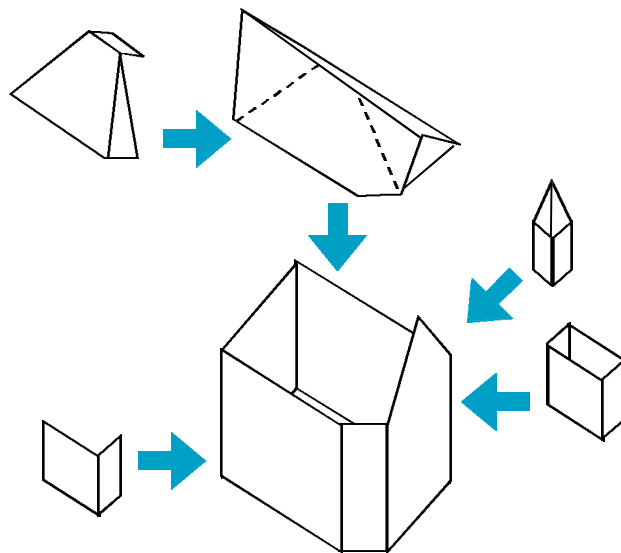


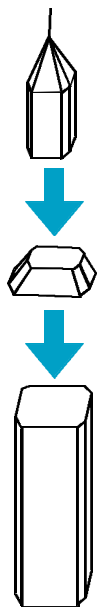
- 「建物A」を図のように組み立てます。



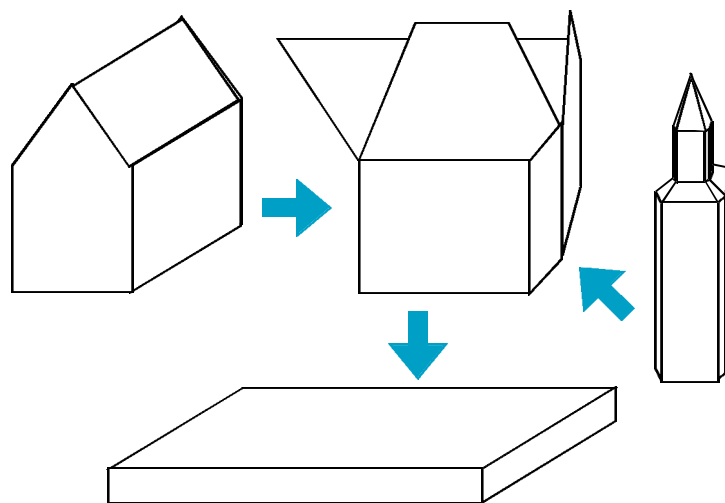
- 「建物B」を図のように組み立てます。



- 「建物C」を図のように組み立てます。



- A, B, Cを図のように組み立て、台座に貼り付けます。



クラーク記念館について

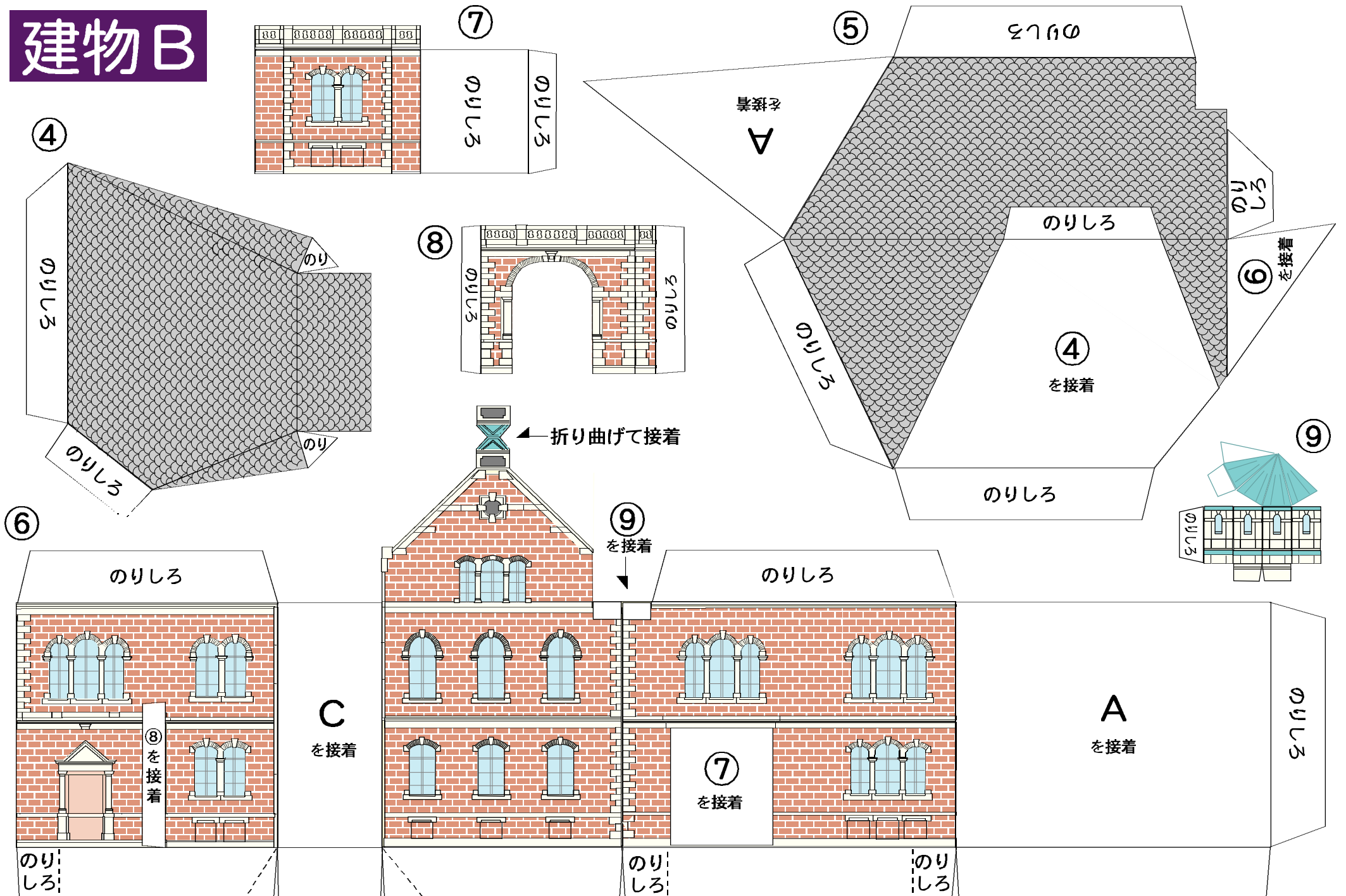
1891年、米国のニューヨーク州のブルックリンのB・W・クラーク夫妻から、神学館の建築費として6000ドルの寄付が同志社になされました。これは23歳という若さで早逝した夫妻の息子バイロン・ストーン・クラーク (Byron Stone-Clarke) を記念して贈られたもので、翌1892年11月に定礎がなされ、94年1月に献堂をなしています。建物の1階の右側の壁面には、バイロン・クラークを記念した言葉 THE STUDY OF THE WORD OF GOD WAS DEAR TO HIM (聖書を学ぶことは彼が愛好してやまないものであった) と刻まれています。クラーク記念館(クラーク神学館)は、1963年に新しい神学館が建築されるまで同志社の神学教育と研鑽の場としてその印象的な容姿とともに重要な働きをいたしました。

このペーパークラフトは神学部ウェブ・サイト (<http://theology.doshisha.ac.jp>) よりダウンロードできます。



完成写真

建物B



建物C

